

オンラインでワークルール出前講座を開催する これから社会人として働く学生を応援

連合東京は、6月7日(月)、「ワークルール出前講座」を開催しました。この講座は、都内大学からの依頼を受け、就職活動中やこれから就職活動を行う学生が、社会人として安心して働くためのワークルールを身につけられるよう開催されました。新型コロナウイルスの感染防止のため、オンライン形式で行いました。

講座では、①法律違反を見つけるクイズ、②正社員と契約社員（有期雇用契約）、派遣社員（間接雇用）、業務委託契約（フリーランス）の違い、③ハラスメントの具体的内容と会社が行う防止措置などについて説明しました。労働局の平野部長が説明し、斉藤事務局長からは働く女性の先輩としてのメッセージも発信しました。

連合東京には、毎日たくさんの労働相談が寄せられますが、ワークルールを知っていれば避けることができたトラブルもあります。連合東京は、これから社会人として働く学生が、やりがいや希望を持ち、安心して働くために、今後もさまざまな取り組みで応援していきます。